

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年6月16日

【事業年度】 第105期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

【会社名】 サンケン電気株式会社

【英訳名】 Sanken Electric Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高橋 広

【本店の所在の場所】 埼玉県新座市北野三丁目6番3号

【電話番号】 (048)472 1111(代表)

【事務連絡者氏名】 財務統括部長 後藤 明弘

【最寄りの連絡場所】 埼玉県新座市北野三丁目6番3号

【電話番号】 (048)472 1111(代表)

【事務連絡者氏名】 財務統括部長 後藤 明弘

【縦覧に供する場所】 サンケン電気株式会社 大阪支店
(大阪府大阪市北区梅田三丁目3番20号
(明治安田生命大阪梅田ビル))
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年6月24日に提出いたしました第105期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1)連結財務諸表

連結貸借対照表

注記事項

(貸借対照表関係)

(金融商品関係)

3.金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

(収益認識関係)

3.当連結会計年度及び翌連結会計年度以降の収益の金額を理解するための情報

2 財務諸表等

(1)財務諸表

注記事項

(有価証券関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(訂正前)

(省略)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,870	17,916
短期借入金	3 12,357	3 10,681
1年内返済予定の長期借入金	646	626
1年内償還予定の社債	15,000	-
コマーシャル・ペーパー	4,000	6,000
リース債務	31	478
未払費用	12,615	13,215
未払法人税等	2,151	625
業績連動役員報酬引当金	72	-
業績連動報酬引当金	-	224
事業譲渡損失引当金	1,339	-
事業構造改革引当金	2,414	366
その他	5,128	2,342
流動負債合計	76,627	52,477

(訂正後)
 (省略)
 (省略)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,870	17,916
短期借入金	3 12,357	3 10,681
1年内返済予定の長期借入金	646	626
1年内償還予定の社債	15,000	-
コマーシャル・ペーパー	4,000	6,000
リース債務	31	478
未払費用	12,615	13,215
未払法人税等	2,151	625
業績連動役員報酬引当金	72	-
業績連動報酬引当金	-	224
事業譲渡損失引当金	1,339	-
事業構造改革引当金	2,414	366
その他	5,128	4 2,342
流動負債合計	76,627	52,477

(省略)

【注記事項】

(貸借対照表関係)

(訂正前)

1 ~ 3 (省略)

(訂正後)

1 ~ 3 (省略)

4 その他のうち、契約負債の金額は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (2022年3月31日)
契約負債	69百万円

(金融商品関係)

3.金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

(訂正前)

(省略)

(訂正前)

(1) 顧客との契約から生じた債権の残高

(単位：百万円)

	当連結会計年度
顧客との契約から生じた債権（期首残高）	36,962
顧客との契約から生じた債権（期末残高）	35,617

(訂正後)

(1) 顧客との契約から生じた債権の残高

(単位：百万円)

	当連結会計年度
顧客との契約から生じた債権（期首残高）	36,962
顧客との契約から生じた債権（期末残高）	35,617
契約負債（期首残高）	407
契約負債（期末残高）	69

契約負債は、主に顧客からの前受金に関連するものであり、収益の認識に伴い取り崩されます。前連結会計年度及び当連結会計年度に認識された収益の金額のうち、期首現在の契約負債残高に含まれていた額に重要性はありません。

(2) 残存履行義務に配分した取引価格

当社グループにおいては、当初に予想される顧客との契約期間が1年以内であるため、残存履行義務に配分した取引価格の総額及び収益の認識が見込まれる期間の記載を省略しております。

2 【財務諸表等】

(1) 【財務諸表】

【注記事項】

(有価証券関係)

(訂正前)

子会社株式及び関連会社株式

時価のあるものはありません。

(注) 市場価格のない子会社株式及び関連会社株式の貸借対照表計上額

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
子会社株式	16,707百万円	13,398百万円

(訂正後)

子会社株式及び関連会社株式

前事業年度(2021年3月31日)

区分	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 子会社株式	5,722	276,465	270,742
計	5,722	276,465	270,742

(注) 市場価格のない子会社株式及び関連会社株式の貸借対照表計上額

	前事業年度 (百万円)
子会社株式	10,984
計	10,984

当事業年度(2022年3月31日)

区分	貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 子会社株式	5,722	342,430	336,707
計	5,722	342,430	336,707

(注) 市場価格のない子会社株式及び関連会社株式の貸借対照表計上額

	当事業年度 (百万円)
子会社株式	7,675
計	7,675